

# 熊本市政および暮らしに関するアンケートのお願い

2018年2月  
日本共産党熊本市議団

震災から1年9カ月が経過しました。復興に向けた取り組みも進められていますが、生活再建に向け課題も多く残されています。また、生活が厳しくなったなどご意見やご相談も多く寄せられています。

みなさまの声を市政にいかしていくために、アンケートをお届けしました。ご協力いただきますよう、お願いいたします。

## 1. 最近の暮らし向きについてどう感じますか？（4年前と比べて）

- ①よくなった ②ややよくなった ③変わらない ④やや悪くなった ⑤悪くなった

そのように感じる理由があればお書きください。

## 2. 負担が重いと感じるものを選んでください（3つまで○をつけて下さい）

- ①税金 ②国民健康保険など医療保険料 ③介護保険料 ④年金保険料 ⑤食費  
⑥医療費 ⑦光熱費 ⑧教育費 ⑨保育料 ⑩家賃や住宅ローン ⑪震災からの復旧費用  
⑫その他（ )

負担が増えたなど具体的な理由があればお書きください。

## 3. 国民健康保険について

国民健康保険料の負担をどのように感じますか？

- ①負担が重い ②ふつう ③負担が軽い ④国民健康保険以外の医療保険  
⑤その他（ )

来年度4月から、国民健康保険の財政運営が県に一本化されます。現時点では、一人当たり平均4,400円の値上げが示されていますが、国保料の値上げについてどのように思われますか？

- ①値上げするべきではない ②値上げをしてもかまわない ③引き下げてほしい ④その他

## 4. 熊本市政に力を入れてほしいことを、次の中から5つ選んでください。

- ①生活再建に向けた被災者支援 ②国民健康保険料の負担軽減 ③介護保険の負担軽減・サービス拡充  
④ガン検診や特定健診の無料化 ⑤雇用対策 ⑥貧困対策 ⑦待機児童解消など保育の充実  
⑧子ども医療費助成の負担軽減や年齢拡充 ⑨地下水保全など環境対策 ⑩公共交通の利用促進 ⑪交通渋滞対策  
⑫障がい者支援策 ⑬商店街活性化 ⑭少人数学級の拡充 ⑮防災対策 ⑯熊本城の復旧  
⑰給付制の奨学金など奨学金の拡充 ⑱熊本城ホール整備など中心市街地の再開発 ⑲市電の延伸 ⑳景気対策  
㉑防犯対策 ㉒生活道路の整備 ㉓さくらカードの充実 ㉔児童育成クラブの拡充 ㉕温暖化防止  
㉖税金のムダづかいをしない  
㉗その他（ )

## 5. 震災からの復興について

(1) 「り災証明」の判定について教えてください。

- ①全壊 ②大規模半壊 ③半壊 ④一部損壊  
⑤申請していない（理由があれば )

(2) 震災前と震災後のお住まいについて

- 震災前： ①持ち家 ②賃貸住宅 ③市営住宅など公営住宅 ④その他（ )  
震災後： ①持ち家 ②賃貸住宅 ③市営住宅など公営住宅  
④仮設住宅・みなし仮設住宅【今後の住まいの見通しは→ついている（公営住宅・民間住宅・自宅） ・ ついていない】  
⑤その他（ )

(3) 住宅再建や生活再建について

震災前と同様の生活を送れていますか？

- ①はい ② いいえ

【アンケートは裏面に続きますのでご協力をお願いいたします】

